

民進こうべ政策議員団 NEWS



市民福祉の向上と共に、豊かさが実感でき、市民が愛着を持ち、誇れる神戸のまちづくりを ホームページ <http://minshin-kobe.jp/>

編集・発行／民進こうべ政策議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

第2回定例市会11月議会が開催され、しあわせの村、須磨海浜水族園、六甲山牧場の指定管理者の指定などの一般会計補正予算や議案、副市長の選任などが議決されました。

12月7日、8日の本会議では、市政全般について市長の見解を問う一般質問が行なわれました。

一般質問

池田りんたろう 議員（北区）

Q 通学環境の改善に向けてスクールバスを運行してはどうか。

A まずは既存の公共交通機関をご利用いただきたいと思っており、通学費援助制度について通学の利便性向上の観点から制度の拡充を検討している。

大沢小・中学校については、現在、バス路線・時間帯等について神姫バスと協議中である。



Q 大沢小・中学校における児童生徒の増加に対応した、給食配膳室・保冷庫の増設などを改善されたい。

A まずは来年度には湿温蔵庫の増設が必要になると考えている。来年度以降の給食実施に支障がないよう対応策を検討しており、今後具体的な対策を講じていく。

Q 大沢小・中学校の児童生徒の増加に対応できるよう、児童館の増床を図られたい。

A 今後の児童館の利用状況などの実態を勘案しつつ、関係局で連携し、必要に応じて小学校内の教室などの一時利用等を含め対応していきたい。

Q 北鈴蘭台駅前は、朝夕の通勤・通学の送迎で危険な状態にあり、駅前の整備をする必要があると考えるがどうか。

A 道路幅員の拡幅、一般車の停車・転回スペース確保等の実現に向けて各事業者と連携して取り組み、駅周辺の円滑な自動車交通、歩行者の安全確保に努める。

Q 神戸三田線の有馬口～五社間は冬季の凍結、降雨による通行規制がかかる区間であり、トンネルバイパス整備による事業計画を策定すべきだと考えるがどうか。

A 事業中の路線の進捗を見ながらこの区間の事業化を検討する。事業化の際は課題に配慮した構造・ルートとなっているからあらためて検証する。

平木ひろみ 議員（中央区）

1. 神戸の夜の賑わいづくりについて

Q 市民も観光客も楽しめる「大人の上質な夜の賑わい」を民間と協力して創出することは、神戸の魅力アップにつながるのではないか？

A 単発イベントだけではなく、「そこに行けば何かが行われている」場所を民間と協力して作りあげていきたい。



2. ヘルプマークについて

Q 兵庫県は「譲り合い感謝マーク」があるが、利用対象も厳しく広がりが感じられない。JIS 規格で認められたヘルプマークを神戸市としても無料配布してはどうか？

A 共通のマークの意義はあると思うが、障がい者施策推進協議会で議論を深めていきたい。

3. DVと児童虐待への支援体制について

Q 被害にあった母子を早期に救済しサポートするには、現状の各局連携ではなく、窓口を一元化すべく組織再編を含めて検討すべきではないか？

A 一つの担当局だけで解決することは難しいので、今後も相談しやすい体制づくりを検討していく。

4. 中央区の公共交通について

Q 都心である中央区でも南北交通は整備されていない。地域に行政も踏み込んだ支援をすべきではないか？

A 既存バス路線や病院送迎バスなどとの協力を含め、地元アンケートも参考に継続可能な交通を検討する。

Q 3空港一体運用によりさらに利用者が増えることが予想されるポートライナーの抜本的な輸送力増強を考えなければならない時期ではないか？

A 輸送力増強の必要性はあるが、まずバス利用と並行して対処したい。8両化は慎重に検討したい。